

しあれんすだより



戸田市立図書館本館2階・参考資料室発行 2018年6月号 No.74

〒335-0021 戸田市大字新曽1707 TEL442-2800 HP <https://library.toda.saitama.jp/>

鍛冶谷・新田口遺跡について調べるには

戸田市では現在 11 の遺跡の存在が確認されています。その中の一つ「鍛冶谷・新田口遺跡」は、弥生時代後期から古墳時代前期の集落跡で、遺構及び遺物が多数発見され「埼玉県選定重要遺跡」※1に指定されています。

※1 「鍛冶谷・新田口遺跡」が埼玉県選定重要遺跡に指定されたのは、1976年10月1日です。『埼玉県文化財目録』（平成28年3月現在、埼玉県教育委員会、2016）p.116「6重要遺跡」内で確認できます。

戸田市に関する資料で調べる

■「鍛冶谷・新田口遺跡」について調べる場合は、戸田市の歴史を調べるための資料、郷土博物館が発行した資料、遺跡調査報告書等を見てみましょう。一例として以下のような本があります。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市史』 通史編 上	戸田市	1986	T213.4	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.269-273「鍛冶谷一号方形周溝墓」、p.279-285「鍛冶谷・新田口遺跡」、p.355-357「前期の集落」内 p.357-359「竪穴住居」内 同遺跡の遺跡発見経緯、第一次発掘調査の成果、主な遺物の紹介等が掲載されています。			
『戸田むかし ふみ 史ある記』	戸田市教育委員会	1982	T213.4	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.35-36「鍛冶谷・新田口遺跡」 同遺跡の概要を知ることができます。			
『4世紀の世界』 第1回特別展	戸田市立郷土博物館	1985	T069.9	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.4-5「方形周溝墓の展開」、p.17-22「鍛冶谷・新田口遺跡の隆盛」 同遺跡の概要及び発掘された土器の写真を紹介しています。			
『時は、 弥生から古墳へ』 第22回特別展	戸田市立郷土博物館	2006	T069.9	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.5-8「戸田の遺跡を掘る -自然堤防上に遺跡を発見-」、p.14-22「近年の発掘調査の記録」内、p.31-32「土器は時のものさし」内、p.36-43「暮らしの豊かさ」内、p.47「鍛冶谷・新田口遺跡をめぐるもう一つの視点」、p.50「鍛冶谷・新田口遺跡 -周溝をもつ建物跡では？」 同遺跡発見の経緯、発掘調査実施についての説明、出土した遺物（展示品）の写真、同遺跡発掘による様々な発見について等を掲載しています。			
『研究紀要』第4号	戸田市立郷土博物館	1989	T069.6	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.11-24 福田聖「鍛冶谷・新田口遺跡の外来系土器（1）-北陸地方東部系土器に関する一考察-」 同遺跡で見つかった外来系土器の系譜及び移入経路について考察した論文です。			

裏へ続く。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『鍛冶谷遺跡第1次発掘調査概報』	戸田市教育委員会	1968	T210.2	本館2階・戸田市関連郷土資料
	1967年に実施された第1次発掘調査報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『鍛冶谷・新田口遺跡 方形周溝墓群の調査』 戸田市文化財調査報告Ⅱ	埼玉県戸田市教育委員会	1969	T210.2	本館2階・戸田市関連郷土資料
	第1次（1967年実施）及び第2次（1968年実施）発掘調査報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。 ※以下、「発掘調査報告書」は、第10次まで（第4次を除く）続きます。			

埼玉県に関する資料で調べる

■「鍛冶谷・新田口遺跡」は「埼玉県選定重要遺跡」に指定されていることから、同遺跡について調べる場合、埼玉県に関する資料も活用できます。一例として以下のような本があります。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『新編埼玉県史』 資料編2	埼玉県	1982	T213.4	本館2階・郷土資料架
	p. 65-67 「鍛冶谷・新田口(かじや・しんでんぐち)遺跡」 遺跡の概要、出土した弥生時代の土器2種の写真及び実測図を掲載しています。 p. 164-165 「鍛冶谷・新田口(かじや・しんでんぐち)遺跡」 同遺跡で発見された古墳時代の遺構及び出土品についての概要、遺跡の全測図、土器の実測図等を掲載しています。			
『埼玉県埋蔵文化財調査年報』 昭和57年	埼玉県教育委員会	1984	T210.2	本館2階・郷土資料架
	p. 24-25 「鍛冶谷新田口遺跡」 昭和57年に実施した発掘調査の概要及び成果をまとめたものです。			
『東北新幹線関係埋蔵文化財発掘調査報告』 6 鍛冶谷・新田口遺跡 (埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第62集)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団	1986	T210.2	本館2階カウンター
	東北新幹線開設工事に伴い実施された同遺跡の第4次発掘調査報告書です。発掘の経緯、経過、遺跡の概要、遺構、遺物、まとめ等を掲載しています。			
『研究紀要』 第9号	埼玉県埋蔵文化財調査事業団	1992	T210.2	本館2階・郷土資料架
	p. 59-102 福田聖「鍛冶谷・新田口遺跡出土土器の分析 前編」 同遺跡から出土した土器の分析結果を掲載しています。			
『埼玉の考古学』 2	六一書房	2006	T210.2	本館2階・郷土資料架
	p. 285-304 福田聖「方形周溝墓・周溝の覆土と出土状況 -鍛冶谷・新田口遺跡-」 同遺跡で発見された周溝及び周溝墓の遺物出土状況、覆土等について検討した論文です。			
『埼玉大百科事典』 1	埼玉新聞社	1981	T031	本館2階・郷土資料架
	p. 367-368 「かじや・しんでんぐちいせき 鍛冶谷・新田口遺跡」 第1次及び第2次発掘調査が終了した時点での遺跡の概要を知ることができます。			

●更に詳しい調べ方を知りたい人は、戸田市立図書館ホームページで公開している「調べ方案内・戸田」内の「鍛冶谷・新田口遺跡について調べるには」を御覧ください。